



対馬海保 うみまる便り JAPAN COAST GUARD



航海の安全を願って

対馬海上保安部

令和4年10月号

秋季安全推進活動

10月1日～10月31日は秋季安全推進活動期間です。
全国漁船安全操業推進月間でもあり、対馬海上保安部・比田勝海上保安署では、気象海象が厳しくなる冬季を前に漁船・遊漁船に対して、海難防止活動を実施します。

小型漁船船長をはじめとする漁業関係者の皆様は次のことに注意して事故防止に努めて下さい。

- 常時適切な見張りの徹底
- 気象・海象情報の入手活用
- 自己救命策確保の推進

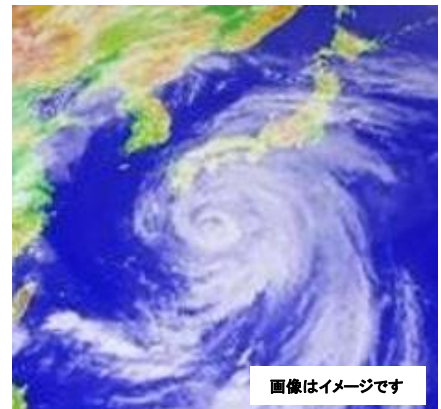


台風襲来

9月6日対馬に台風11号、9月19日には台風14号が接近し、九州を中心に進路付近の港では小型船舶や漁船等の沈没、浸水の被害が発生しました。

また、台風に備えるため作業をされていた方が亡くなられるという痛ましい事故も発生しました。

台風に備えての陸揚げ、係留強化等は船を守るうえで大切な事ですが、作業を行う際は風が吹き出す前に**ライフジャケット**を着用し声を掛け合って**複数人**で実施するようにしましょう。



一日海上保安官による海難防止活動

7月16日から7月31日までの**海の事故ゼロキャンペーン**の一環として、7月16日（土）一般社団法人対馬CAPPAに所属する吉野志帆さんを一日海上保安官に任命し、市内各所において海難防止活動を実施しました。吉野さんは厳原港新国内ターミナルでの海の安全に関する放送を行ったほか、九州郵船ジェットfoilヴィーナス船長に対し安全運航を依頼、乗降客に啓発グッズを配布、市内釣具店へポスター配布と海難防止の協力依頼など大活躍の一日となりました。



小学生の皆さんと海浜清掃

9月15日金田小学校36名、一般社団法人対馬CAPPA3名の皆さんと一丸となって小茂田浜の海浜清掃を実施しました。

海浜清掃を通じ漂着ゴミの現状を理解してもらうことができ、**海洋環境保全の意識向上**を図ることができました。

なお集まったゴミの量は台風の影響もあり1トン袋15袋以上にもなりました。



高校生が海保の職場体験学習

8月18～19日、対馬高校2年生が当保安部で業務を体験しました。体験学習の一環で、海上保安庁業務全般にわたる説明を受けたほか、心肺蘇生法を学んだり、巡視船の体験乗船などを行いました。高校生は「一番印象に残ったのは巡視船の体験乗船、海に関する仕事に興味を持てた。」と話していました。



業務説明



修了書授与



心肺蘇生法



鑑賞業務



巡視船らいざん体験乗船

海上保安友の会 会員募集中!

海上保安友の会は、海と船が大好きな人が集い、海上保安庁の仕事について理解を深めるとともに、会員相互や海上保安官との交流を通じ親睦を深めることを目的として設立されました。

会員になりますと、海上保安庁の行う各種行事に参加することができますので、興味のある方は海上保安友の会のホームページをご覧ください。入会も可能です。



海上保安友の会HP



海上保安友の会情報誌



海の「事件・事故」は118番!

対馬海上保安部 (Tel 52-0640代)

比田勝海上保安署 (Tel 86-2113)



愛します!守ります!日本の海

「うみまる便り」は対馬海上保安部のホームページにも掲載しています。